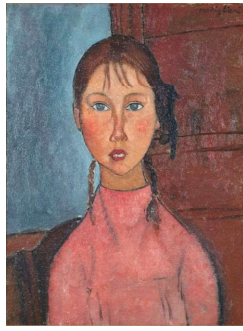
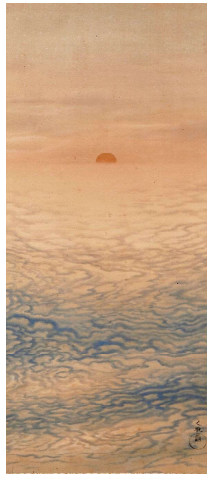




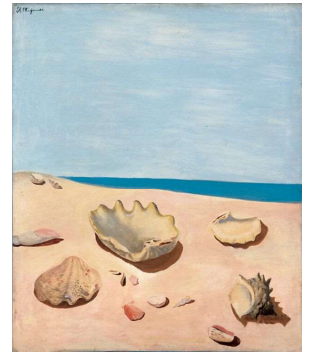
00's 横山大観《日月》1902年頃



10's
アメデオ・モディリアーニ
《おさげ髪の少女》1918年頃



20's 藤田嗣治《自画像》1929年
©Fondation Foujita / ADAGP, Paris
& JASPAR, Tokyo, 2022 E5030



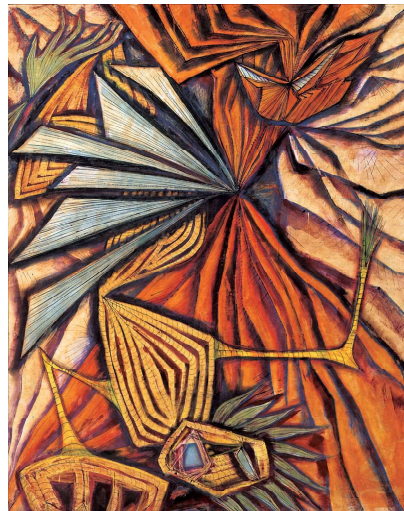
30's 三岸好太郎《海と射光》1934年

コレクションの20世紀

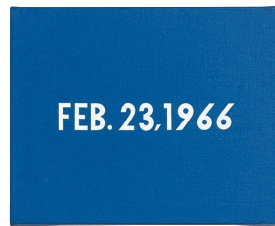
The 20th Century through the Collection of Nagoya City Art Museum



40's 椎原治《流氓ユダヤー仮睡》1941年



50's 芥川(問所)紗織《神話より》1957年



60's
河原温
《FEB. 23, 1966 Todayシリーズ
(1966-2013)より》
1966年
©One Million Years Foundation



70's
三木富雄
《耳》1972年

80's エドワード・ルッシー《20世紀》1988年 ©Ed Ruscha



90's 中西夏之《G/Z足元はオレンジ色 HOHO-1》1994年
©NATSUYUKI NAKANISHI



※すべて名古屋市美術館蔵

2023年4月15日〔土〕－6月4日〔日〕

名古屋市美術館
Nagoya City Art Museum



〔開館時間〕 午前9時30分～午後5時、5月5日を除く金曜日は午後8時まで
(いずれも入場は閉館の30分前まで)
〔休館日〕 毎週月曜日

〔主 催〕 名古屋市教育委員会・名古屋市美術館、読売新聞社
〔後 援〕 名古屋市立小中学校PTA協議会
〔協 力〕 名古屋市交通局





コレクションの20世紀

The 20th Century through the Collection of Nagoya City Art Museum

1988年4月に名古屋市美術館が開館した時、コレクション(収蔵品)は836点に過ぎませんでした。それから35年近い歳月を経て、その数は8000点を超えるまでに成長し、美術館の常設展示室では「エコール・ド・パリ」や「メキシコ・ルネサンス」などの収集方針別に展示しています。

今回、開館から35周年の節目を迎えるにあたり、普段とは異なる視点で作品をご紹介しますと考え、「20世紀」という時代に注目しました。美術作品は時代を超越した喜びを私たちに与えてくれる一方で、制作された時の社会や作家の状況を色濃く映し出しています。

二つの世界大戦を経験した激動の20世紀。名古屋市美術館のコレクションを通して見た時、この100年間でどのように浮かび上がるのか。また歴史の流れの中に置いてみた時、それぞれの作品はどんな姿を見せてくれるのか。いつもの作品がいつもとは違った表情で私たちの前に登場し、過ぎ去りし20世紀への思いを新たにさせてくれることでしょう。コレクションの新たな魅力を探るこの展覧会、どうぞお楽しみに。

※表面に掲載した作品のほか、メキシコ・ルネサンスの作品も出品予定です。

観覧料	当日	前売・団体
一般	800円	600円
大学・高校生	600円	400円
中学生以下		無料

※20名以上で団体料金適用

- ・前売券は主要プレイガイド、チケットぴあ【Pコード686-350】、ローソンチケット【Lコード43720】、セブンチケット【セブンコード098-869】、CNプレイガイド、主なコンビニエンスストアでお求めいただけます。(販売は4月14日【金】まで)
- ・障害のある方、難病患者の方は、手帳または受給者証(マイロID可)の提示により本人と付添者2名まで、当日料金の半額でご覧いただけます。
- ・中学生および大生の方は、当日美術館の受付で証明となるもの(学生証など)をご提示ください。
- ・名古屋市交通局発行の「ドニエコきっぷ」「一日乗車券」を当日利用して来館された方は100円割引。
- ・「名古屋市美術館常設展定期観覧券」の提示で当日料金から200円割引。いずれも他の割引との併用はできません。
- ・「コレクションの20世紀」展の観覧券で常設展もご覧いただけます。



ご来場は公共交通機関をご利用ください。

- 地下鉄東山線・鶴舞線「伏見」下車、5番出口から南へ徒歩8分
- 地下鉄鶴舞線「大須観音」下車、2番出口から北へ徒歩7分
- 地下鉄名城線「矢場町」下車、4番出口から西へ徒歩10分

ご来館のみなさまへ

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のため、本展の会期や内容等に変更が生じる可能性があります。最新情報は名古屋市美術館公式サイトでご確認ください。
- マスク等、新型コロナウイルス感染症対策へのご理解・ご協力をお願いします。
- 会場の混雑状況によっては、入場を制限する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

関連催事

最新情報や応募方法等の詳細は
名古屋市美術館公式サイトでご確認ください。

1 解説会

担当学芸員が交替で名古屋市美術館のコレクションや展示の見どころについてお話しします。全5回。

- ① 4月22日【土】 午後2時～ 総論
- ② 4月29日【土・祝】 午後2時～ 00/10年代
- ③ 5月7日【日】 午後2時～ 40/50年代
- ④ 5月12日【金】 午後6時～ 20/30/60年代
- ⑤ 5月21日【日】 午後2時～ 70/80/90年代
いずれも60分

会場：名古屋市美術館2階講堂 定員：120名(当日先着順) 定員になり次第締切(開場はいずれも開演の30分前から)
※入場無料。ただし聴講には展覧会観覧券(観覧済みの半券も可)が必要

2 ワークショップ「どこがおもしろい?!—三木富雄《耳》について」

出品作品である《耳》の複雑な形を丁寧に観察したり、粘土で実際に作ったりしながら、その面白さを探ります。(事前申込制、応募多数の場合は抽選)

日時：5月28日【日】 【ファミリーの部】 午前10時～正午 【一般の部】 午後2時～午後4時

※手話通訳・要約筆記などによるサポートをご希望の方は、[1]は当日の2週間前までに、[2]は申込時にご相談ください。

名古屋市美術館
Nagoya City Art Museum

〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目17-25 芸術と科学の社・白川公園内
TEL 052-212-0001 FAX 052-212-0005
https://art-museum.city.nagoya.jp/



芸術と科学の社